

# 男子ホッケー日本代表チーム アジアチャンピオンズトロフィー

日付	2016年10月25日 18:30～		
場所	マレーシア・クアンタン	天候	晴れ
試合	第4戦	通算結果	日本 4敗

## RESULT

Country	1	-	2		Country
<b>Japan</b>	<b>3</b>	<b>(</b>	<b>0</b>	<b>)</b>	<b>Pakistan</b>
			<b>1</b>		
			<b>1</b>		

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	4	三谷 元騎			
	4	田中 世蓮			
	4	落合 大将			
✓	7	村田 和麻			
✓	8	星 卓			
✓	9	田中 健太			
	10	黒川 大地			
6	11	北里 謙治			
✓	16	國友 督仁(GK)			
✓	17	福田 健太郎			
4	18	渡辺 晃大			
✓	19	山水 翼瑛			
✓	20	大橋 雅貴			
4	21	和久利 裕貴			
✓	22	膳棚 大剛			
✓	24	畑野 修平			
16	29	千田 拓美(GK)			
✓	32	坂本 博紀(C)			
Coach		山堀 貴彦			
Manager		穴井 善博			
UMPIRE		KANABATHU Ilanggo (MAS)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	BUTT Imran (GK)			
✓	2	BILAL Muhammad Aleem			
✓	3	ABBAS Tasawar			
	7	RIZWAN JR. Muhammad			
✓	5	ARSHAD Muhammad			
	8	MEHMOOD Rashid			
	8	QADIR Muhammad Arslan			
✓	9	KHAN Abdul			
	9	SHAN Ali			
✓	11	RIZWAN SR. Muhammad			
	12	ALI Amjad (GK)			
✓	13	AHMED Fareed (C)			
✓	14	BHUTTA Muhammad Umar			
	10	ASHFAQ Niwaz			
✓	16	BUTT Ammad Shakeel			
✓	17	AHMAD Ajaz			
✓	18	IFRAN JNR Muhammad			
	16	QADIR Muhammad Faisal			
Coach		JUNAID Khawaja Muhammad			
Manager		KAHN Abdul Haniff			
UMPIRE		SHIN Dong Yoon(KOR)			

Team	Minute	Name	Action	Score
PAK	5	IFRAN JNR Muhammad	FG	0-1
JPN	10	田中 世蓮	FG	1-1
PAK	12	BILAL Muhammad Aleem	PC	1-2
JPN	30	田中 健太	FG	2-2
PAK	36	RIZWAN SR. Muhammad	FG	2-3

Team	Minute	Name	Action	Score
PAK	52	BILAL Muhammad Aleem	PC	2-4
JPN	54	膳棚 大剛	PS	3-4

第1Q、日本のセンターパスにより試合が開始された。立ち上がりから、激しいボールの奪い合いが繰り広げられる。5分、パキстанは日本のボールを奪うとサークル内への打ち込みを行う。これに#18IFRAN JNR Muhammadが反応し先制となる。先制を許した日本ではあるが、10分、早いリスタートから攻撃を仕掛け、最後は田中世蓮がリバースシュートを決め同点に追いつく。互いに攻守が入り乱れる展開が続く。12分、パキстанは、ダブル突破からPCを獲得すると、#2BILAL Muhammad Aleemがフリックシュートで追加点をあげる。

第2Q、互いに積極的なプレーを見せる中、日本は右サイドからの攻撃を仕掛け、サークルトップにポジションを取った田中健太に繋ぐと豪快なヒットシュートで同点とする。

第3Q、36分、パキстанはサークル内への打ち込みから、溢れ玉を#11RIZWAN SR. Muhammadが拾い、得点とする。ここで、強雨により試合が一時中断する。およそ30分後に試合が再開された。

第4Q、追いつきたい日本は、果敢に攻撃を繰り返すがゴールを割ることができない。52分、パキстанは日本のボールを奪うと、ターンオーバーからPCを獲得する。これを#2BILAL Muhammad Aleemがフリックシュートで決め点差を広げる。54分、日本はPCを獲得する。北里のシュートは、一度は相手に当たるが、リバウンドを拾いシュートしたボールが相手の身体に当たり、PSを獲得する。これを膳棚がきっちり決め点差を縮める。その後、日本は幾度となく攻撃を繰り返すがゴールを割れず、3対4で敗戦となった。

JPN	8	シュート数	6	PAK
	1	PC数	2	